

## U-CoRo独案内

vol.11

■上町台地南部で緑のオアシスを発見！ オダギリ・サトシ(大阪観光プランナー)  
上町台地内での転居に伴い、日々の活動範囲が上町台地北部(空堀・大阪城・玉造周辺)から上町台地南部(四天王寺・天王寺・寺田町)へと移りました。それまで上町台地のことなら大体知っているつもりでいましたが、住んでじっくり散策することで、新たな発見も沢山ありました。その一つが、地域内の小さな木々。イメージ的に上町台地の木々といえば、公園と大きな寺社、というものでしたが、街のあちこちに小さな緑を発見することができました。

■日常の暮らしのそばにある「緑のスペース」 花村周寛(ランドスケープアーティスト)  
一口に緑といっても、軒先園芸と公園のような場所では「緑の愛し方」が違うのではないかと常々思っている。軒先園芸の周りにはいつも座る場所がない。それは場所がないこともそうなのだが、緑を育てて、飾ることが楽しみ方のメインで、個人的な緑への関わりが目的としては大きいのではないか。それに対して街角にあるようなちょっとした公園の緑はその空間に包まれながら、休んだり座ったりくつろいだりする楽しみ方だ。そしてその緑の空間を愛する他の誰かと出会い、共有するのが楽しいのだと思う。

## 謝辞

この展示は、上町台地のさまざまな暮らしを縁取り、人々が集うコミュニティグリーンについて、取材にご協力くださったみなさまをはじめ、多くのご尽力によって実現しているものです。心からお礼申し上げます。

協力：オダギリサトシさん、鈴木伸廣さん、西代官山クラブ、NEXT21入居者自治会、花村周寛さん、三島啓子さん、山内美陽子さん、山根秀宣さん、そのほかのみなさま(50音順)

## U-CoRo独案内 (ゆーころ・ひとりあんない) vol.11

NEXT21/U-CoRo ウィンドウ・エキジビション 11  
「日常の楽園 上町台地コミュニティグリーン紀行」(2010.6.1～9.10)  
大阪市天王寺区清水谷町6-16 NEXT21 1階北U-CoRo

発行日 2010年6月1日  
企画 U-CoRoプロジェクト・ワーキング  
編集 橋本護/早川厚志/弘本由香里 デザイン 小倉昌美/北浦千尋  
発行 大阪ガス(株)エネルギー・文化研究所(CEL)  
大阪市中央区平野町4-1-2  
印刷 (株)国際印刷出版研究所

この冊子、企画内容に関するお問合せ先 TEL:06-6205-3518(担当:CEL弘本)  
※NEXT21の3階以上は住戸フロアとなっておりますので、立ち入りはご遠慮ください。

表紙図版：NEXT21屋上での春の芋煮会(2010年5月4日)

独案内(ひとりあんない)＝まちや物事に不案内な人を助ける携帯便利な冊子のこと  
この冊子は環境に優しい再生紙を使用しています

NEXT21/U-CoRoウィンドウ・エキジビション 11

日常の楽園 上町台地  
コミュニティグリーン紀行

2010.6.1 Tue—9.10 Fri



# ごあいさつ

上町台地では、その歴史を物語るかのように、さまざまな暮らしを縁取ってきた多彩な樹木や緑地の姿が見られます。身近な緑との交わりは、上町台地に暮らす醍醐味ともいえます。ちょっとした道具を持って出かけてみると、またたく間に身近な緑は日常の楽園となって、私たちに、夢見る心や懐かしいときめきやおしゃべりの楽しさを惜しみなく与えてくれます。

再生長屋の草屋根の上でお茶会に興じ、川辺の芝生に足を伸ばしてボードゲームを楽しみ、ある日のランチは近くのビルの屋上庭園へ、氏神さんの境内で子どもたちといなりずしを頬張る…。そこに、今を生きる人も、古に生きていた人も、時を越えてともに集って語り合えるような場、上町台地のコミュニティグリーンがたち現れてきます。

U-CoRo ウィンドウ・エキジビション第11弾となる今回の展示「日常の楽園 上町台地コミュニティグリーン紀行」では、日常の楽園の舞台、人々が集う依代となる緑、上町台地のコミュニティグリーンに着目し、その醍醐味を紀行風にご紹介します。ごいっしょにお楽しみいただきながら、新たなコミュニティグリーン探しへ、出かけてみるきっかけとなれば幸いです。

主催：大阪ガス エネルギー・文化研究所(CEL)  
企画：U-CoRo プロジェクト・ワーキング



※ U-CoRo (ゆーころ)とは、NEXT21の1階「上町台地コミュニケーション・ルーム」の愛称です。この窓をインターフェイスに、上町台地の時空につながり、出会いを紡ぎ、暮らしを育む取り組みを少しずつ重ねていくことができればと願っています。



**楓ギャラリー** 4月11日(日)曇りのち晴れ

アートには縁遠い私だが、時折立ち寄るギャラリーはいつも心地よい。オーナーの心遣いもありがたいが、古民家再生の先駆けでもある建物が醸し出す雰囲気も心和ませてくれるのかも。特に屋外展示スペースにもなる庭は、まちなかで四季の移ろいも感じられる空間だ。たまには気が置けない人と訪れて、ゆっくりアートに触れてみるのも楽しいだろう。昭和のまちの音や家族の声が遠くに聞こえるかな。



ギャラリーの庭で、トランプを楽しんでしまった。



再生長屋の屋根に登って、茶会に興じてみた。

**惣(そう)** 4月15日(木)曇り時々雨

おほらいすじ 御祓い筋に面した「惣」は屋根の緑もおもしろい。商店街側からクランクに差しかかるとき、そして正面の路地から振り返ったとき、お天気の良い日は屋根の緑が目映える。「登ってみたい」というちょっと子ども心、ちょっといたずら心を持たせる屋根に上がった！ 緑の絨毯に乗ってつかの間の空中散歩。中国茶をいただきながら深呼吸をすると、懐かしいまちが草の香りとともに漂っていた。

**広小路公園** 4月30日(金)晴れ

公園で遊んだのはいつ以来だったろう。中高生の頃は部活も忙しいので、公園はもっぱらおしゃべりの場所。通勤や通学するときにはそそくさとすり抜けたり。子どもが生まれて、久しぶりに公園で遊んだけれど、子どもの成長とともにまた距離が遠くなってしまった。今日はなぜか公園に誘われて、小さくなったブランコや滑り台を見ながら、木陰でちょっと童心に帰ってしまった。



ご近所の公園で、ちょっと童心に帰ってしまった。



**玉造稻荷神社** 5月3日(祝・月)晴れ

おとしから上町台地のみなさんと一緒に、伝統野菜「玉造黒門越瓜」と付き合いだした。その復興に力を入れる玉造の氏神様へ、境内東手の越瓜畑の様子うかがいにも通っている。夏の陽射しのなか、境内にたどり着くと、いつも木陰が一息つかせてくれる。そんな境内の一画にある緑のトンネルで子どもたちとお稲荷さんを頬張った。子どもの頃によくあった午後のちょっとしたいたずらな秘密を、久しぶりに感じられた。

氏神さんの境内で子どもといなりずしを味わった。



北大江公園

風、鳥、青葉、靴、  
緑陰に木魂(こたま)を聴く



中大江公園

### 大川端

水都大阪の復興に向けて整備されたばかりの八軒家浜は、植栽もまだ小さいが、対岸は通り抜けへと続く桜並木の堤。大川越しの眺めは、桜の時期はもとより、初夏の新緑、秋の紅葉も美しい。



八軒家浜

### 大阪ビジネス・パーク (OBP)

超高層ビルが立ち並ぶOBPも意外に緑が多い。街路樹、公開空地の植栽、途中階の屋上に設けられた緑のスペースなど、多様な人工の緑が見られる。街開きから四半世紀が経ち、木々の生長も著しい。



大きなビルに囲まれた、小さなビル上の畑を、風は通る

# 上町台地 コミュニティグリーン 探訪マップ

このマップは、航空写真から読み取ったもので(特徴的な緑をドット(点)で表しています)、現況とは異なる箇所も若干あります。ただ、細かく見ていくと、みなさんが日々を過ごされているお近くで、通りからは見えない裏庭や中庭、普段の目線に映らないビルの屋上などに樹木があることに気づくかもしれません。マップを片手に歩いて、まちなかの身近な緑と出会い、戯れ、癒されてみませんか。

### 北大江・中大江界隈

戦災などで街並みは変わったが、秀吉の大坂城築城時に開かれたまちであり、上層階に持ち主の住居や事務所があるオーナービルが多い。そのため視線を上げると、屋上や上層階のベランダなどの緑が目に入る。

枝葉が影成すベンチに、  
楽しき幻影を見た



銅座公園

### 空堀商店街界隈

長屋再生や「からほりまちアート」でその名が広まった空堀商店街界隈。路地と長屋のまちは緑が少なそうに見えるが、玄関先に並ぶ盆栽、長屋の坪庭、大家さん宅の庭、ご神木など住み手と歩んできた緑が多い。

### 中寺界隈

松屋町筋に近いほど緑が少なくなるが、南北に並ぶ中寺の寺町と高津宮は、緑の島を形作っている。お寺の境内には本堂より背丈の高いイチチョウや桜などもあり、高層ビルが少ない通りでは遠くから見える。



高津宮・高津の富亨カフェ

### 上本町駅周辺

戦前に開通した千日前通りの街路樹は、枝がかなり広がって、夏には大通りをも覆う緑のトンネルのよう。ビルの谷間に残る戸建て民家の表庭や裏庭の緑も案外多い。

午後の坂の木々は優しい、  
ゼイゼイと登る人に



口縄坂

緑の隧道、  
都市(まち)のなかに  
確かにある結界



大江神社

### 下寺町界隈

上町台地の西崖に沿ってお寺が並ぶ下寺町。崩越しに見える境内の木々もきれいだが、さらに奥にある崖地の緑は、南北に1km続く圧巻。口縄坂や愛染坂など有名な坂が緑の帯を横切っている。

緑が浄土へ導き、  
現世へ還す、まさに



應徳院



庚申堂境内

### 凡例

● は航空写真から読み取った特徴的な緑  
● 印は、今回展示のため訪れるなどしたポイント

● 病院  
● 警察・交番  
● 郵便局  
● 学校

地図データ提供:  
現代登山クラブ

### 寺田町駅周辺

JR環状線の車窓からも見える南公園の大木群は、枝を払われて小振りになったが、ご神木や学校の植栽など大木や高木が結構見られる。



裏通りの  
少し高い目線に、  
秘密の花園は、あった

### 鶴橋国際市場

密集した建物群を縫うように、商店が軒を連ねる細い通りが縦横に走り、一見緑はないように見えるが、通りからは見えない裏庭に高木のある家がかかりある。



御幸森天神宮

### 中道・中本界隈

道が複雑に入り組んだまちには、マンションや事業所などに混じって、鎮守の森と旧村がある。蔵のある屋敷にはきれいに剪定された庭木が崩越しに見える。真ん中を流れる平野川の堤脇にも緑は多い。



町家再生複合施設「燈」

### 東成区役所周辺

暗越奈良街道が通る地域は、中小の事業所周辺に設けられた緑が目に残る。公園の木々も大木が多く、それぞれ小さいながらも緑濃い印象を与えている。



東成区役所近くの小公園

### 玉造・上町界隈

中央大通と長堀通りに挟まれた地域は、平日も閑静。広大な難波宮跡公園の印象が強いが、公営住宅や学校園など日々の暮らしに身近な緑も色濃い。特に大阪女学院の植栽は大樹の森の観がある。

### 清水谷界隈

NEXT21から玉造駅にかけての地域は、空堀や清水谷といった谷筋が通る起伏に富んだ地域。坂から見上げたり、見おろしたりするとビルの屋上や崖地の植栽など意外なところの緑も見つけやすい。



御幸森天神宮

### 桃谷界隈

JR桃谷駅からコリアタウンへ伸びる界隈は密集市街地だが、裏庭の緑が案外多いほか、弥栄神社や御幸森天神宮のこじんまりした鎮守の森も良い。また弥栄神社周辺には旧村の屋敷庭も見られる。

### 勝山界隈

このあたりも住宅が密集しているが、鶴橋国際市場の本通りから続く旧道沿いには農家の名残の大きな家も多い。また、公共施設などの屋上緑化も目に留まる。

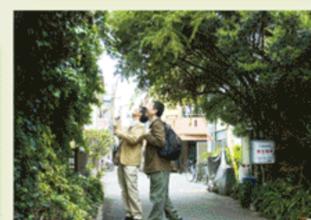
緑が織りなす陰と陽、  
静と動、塑(そ)と人



御勝山公園

### 五条界隈

上町台地の良好な住宅地の一つである五条界隈。そのイメージを担うお屋敷群には庭木も多いほか、草花で軒回りをきれいに飾った家も見られる。また、学校や病院など大規模施設の植栽も彩りを添えている。



寺田町駅近くの路地

